



第13号：6月のイベント



ページ1～4

【糸東会ニュース】

第3回レベルアップ講座（関西）

第4回レベルアップ講座（関東）



ページ5～6

【糸東会ニュース】

東日本形審判講習会



ページ7～8

【各地区協議会（県連）ニュース】

糸東会関西地区協議会

「組手審判員実技講習会」



ページ9～10

【糸東会ニュース】

第1回トップアスリート強化合宿



ページ11～12

【糸東会ニュース】

令和7年度第2回常任理事会 （正副理事会）開催

：5月のイベント



ページ12

【各地区協議会（県連）ニュース】

・三重県糸東会

日時：令和7年6月8日（日）

場所：大阪市立太子橋小学校

講師：山岡 硯太郎 技術顧問 1級資格審査員

坂本 清 技術顧問 1級資格審査員

小野 和宏 技術本部本部長 1級資格審査員

委員：坂本 龍也 指導委員会委員長

南 聡朗 指導委員会副委員長

1級資格審査員である山岡硯太郎・坂本清・小野和宏の各先生方を講師にお迎えし、第3回レベルアップ講座が、大阪市立太子橋小学校に於いて、受講者27名参加の中行われた。

開講式において山岡講師から、「今日一日、良いアドバイスができるよう講師一同尽力します。皆様も日ごろ勉強したことを十分に発揮できるよう工夫してください。頭でわかっている、それを正しく表現することが求められます。短い時間ですが頑張ってください。」と激励のお言葉をいただいた。

午前中の前半において5グループに分かれて講習がスタートした。山岡・坂本両講師には6段および準師範・師範、小野講師に7・8段及び称号、坂本(龍)委員長に助教、南委員に3・4段の、各受審予定者を対象とした講義を行っていただいた。後半では坂本講師に7・8段及び称号、小野講師に3・4段、山岡講師に助教、坂本(龍)委員長と南委員には6段および準師範・師範の受審予定者へ指導していただいた。

午後からはさらにグループ入れ替えして指導を受けたが、午後の後半では宮副本部長、原副委員長にも講師をお務めいただき、実践形式の講習の中で更なる理解を深めた。

閉講式において小野講師から、「一日を通じて先生方からいろんなアドバイスをもらったと思いますが、必ずノートに書き記し、各道場に戻ってから何度も見返し反復練習をしてください。特に分解組手においてはいつでも瞬時にできるように心掛けてください。全員合格を祈っています。」と締めくくっていただいた。



参加者全員による集合写真



講習風景



第4回レベルアップ講座（関東）

日 時 : 2025年6月22日（日）

場 所 : 糸東会本部道場（埼玉県朝霞市）

講 師 : 有田 豊 1級資格審査員

我妻 登 1級資格審査員

6月22日、本部道場にて1級資格審査員の有田 豊先生、我妻 登先生を講師

にお招きし第4回レベルアップ講座「称号、師範等資格取得と段位取得の講習会」が受講者16名の参加で行われた。

講習は「称号、師範等取得グループ」を有田先生に、また「段位取得グループ」を我妻先生にご指導頂いた。

有田先生のグループでは一人ずつ前に出て指導を行い、他の人は生徒役になり自分の選んだ形を5分間の制限時間の中で指導の練習をした。我妻先生のグループでは、まず三戦、転掌、ナイファンチ初段を全員でやり細かい体の動きや使い方、技の意味等についてご教示頂いた。その後、各自練習をしてきた形を一人ずつ演武し、先生からのご指導、ご指摘を頂くとともに、受講生からも気づいた点や意見を出し合うなど、意見交換をしながらお互いの技術や理解度を高めあった。

午後からは有田先生のグループでは試験当日を想定し先生から指定された形を5分間の中で行い様々なアドバイスやご指摘を頂いた、また形の理解度を高める為に各二人ペアになり分解組手の復習をした。指導者というものはどうあるべきか生徒の出来ていないところばかりを指摘するのではなく、出来ている生徒にはしっかりと褒めてあげるということを教示頂いた。

我妻先生のグループでは分解に重点を置き形の分解における疑問点や応用について沢山の質問があり、先生が受講生を相手に実際に受けや反撃を実践して

見せて頂いた、身体の使い方や姿勢に関する説明もして頂き受講者全員が様々な技をより正しく深く理解することができた。

講習に熱が入り予定終了時刻を過ぎる内容の濃い充実した講習会であった。



参加者全員による集合写真



有田講師による講習の様子



我妻講師による講習の様子



東日本形審判講習会

日 時：令和7年6月21日（土）9：30～16：00

場 所：糸東会本部道場

講 師：佐伯 進 ・ 長谷川 克英 ・ 千田 裕也

委 員：橋本 淳 ・ 彼ノ矢 健一

参加審判員：18名

栃木県糸東会 金子 かおり 寄稿

私は娘二人と一緒に空手を始めて十数年のまだまだ半人前の審判で、常日頃から組手の審判講習会だけでなく形の審判講習会があれば受講したいと思っていた所で、今回の形審判員実技講習会の案内があり、参加させて頂きました。

いざ講習会が始まってみると、八月の全国大会に向けての共通認識を深める為のものということで、私の当初の予想よりも緊迫感のある内容で気を引き締めて臨むこととなりました。

午前は主に、講師の佐伯先生、千田先生、長谷川先生それぞれのお考えや思いなどを世間話を交えてのお話があり、続いて実際の形競技において審判員はどんな点を考慮して演武した形の優劣を見極めるのかを資料を基にした講義を行ないました。御三方とも「糸東流の基本理念に従って正しく演武しているか」を見て欲しいと強調されていたのが印象に残りました。さらに八月の全国大会での具体的な運用例の説明などもあり、全国大会に向けて「基本に立ち返ろう」という本気度が伺えて、私自身は全国大会の審判員ではありませんが今大会が楽しみに思えました。

午後からは、埼玉県の小中高生の選手の御協力のもと実際の形の演武を見ながら、注意すべきポイントなどを詳しく講義してもらいました。自分なりに見極められた所、気付けなかった所、知らなかった所などたくさんの収穫があった有意義な内容でした。惜しくも時間オーバーで得意形がやれずに終わったのが残念でしたが、充実した時間でした。

講義を終えて実感したのは、まだまだ審判員としての勉強をしていかなければという思いと、佐伯先生が仰っていた「違和感を大切に」という言葉でした。県審判の資格しかない私ですが、教本などで知識を深め、様々な形演武を数多く見て基本と違った動きに対して「違和感」に気付く目を養い、将来的には基本理念に則った形を推進していける一助になればと思いました。

最後になりましたが、今回の講習会開催に携わった関係者の皆様、講師の皆様、御協力いただいた選手の皆様に深く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



参加者全員による集合写真



講師の先生方



座学の様子



講習風景



(一社) 全日本空手道連盟糸東会関西地区協議会

『組手審判員実技講習会』

日 時：令和7年6月21日（土）

受 付：午後12時 開始：午後12時30分～4時

内 容：組手ルール及びジェスチャー講習・審判実技講習

場 所：兵庫県立夢野台高等学校 体育館

講 師：関西地区協議会審判委員長 水流清昭先生

関西地区協議会審判副委員長 吉川重宏先生 多田浩之先生

委 員：関西地区協議会審判委員 南 聡朗先生

選 手：兵庫県立夢野台高校 顧問神宮先生 生徒8名

兵庫県立長田高校 顧問山田先生 生徒10名

受講者：16名

開講式：水流委員長挨拶

本日はお忙しい中、組手審判講習会に御出席ありがとうございます。

本日の講習会は、関西地区協議会の審判レベルの向上、8月16日17日糸東会全国大会、そして、個々の審判資格取得に向けての講習会です。日々の審判で疑問に思った事など本日ここで解決して頂くことを望みます。

大会・講習会で経験を積み、失敗をしてもがっかりしないで繰り返しの練習を行ってください。皆様のお力をお借りしまして全国大会を終えたいと思います。よろしくお願いいたします。挨拶を頂いた。

座学では、（公財）全空連の競技規定に基づき運用、又審判員としての立ち振る舞い所作の講習がなされた。

実技講習では、技が成立したのを確認して旗をあげた（ポイント）か？技（ポイント）の6項目に準じたか？

又、監査の役割19項目、試合で起りうる事を頭に入れてのぞむ等指導された。

前半は、全国・地区・府県資格とこれから取得する者の2グループに分かれて行い、後半は受講者各資格入り交えて行った。各資格に応じた受講者個々の目指す資格に向けてきめ細かい指導がなされた。

閉講式では、講師の水流先生、吉川先生、多田先生より、本日の講習会は、選手に恵まれ、最高の講習会となった。選手も一生懸命、審判員も一生懸命お互い努力すること。結びに、それぞれ目標資格は違うが日頃の姿勢から心がけることが大切。又、各大会審判の中でいろいろなケースがあり、失敗することもあるが、その中でいかに修正をしていくことが大事。今後も個々の練習に期待を致します。と締めくくった。

受講者からは、きめ細かい講習会だった、次回もよろしくお願いいたします等、声もあった。



関西地区協議会組手実技講習会集合写真



講習の様子



第1回トップアスリート強化合宿

日 時：2025年6月14・15日（土・日）

場 所：東大阪大学敬愛高校

2日間に亘りトップアスリート強化合宿が東大阪大学敬愛高校で行われた。その際、2025年度糸東会ナショナルチーム強化選手の追加選考が行われ6名の選手が選出された。ご紹介については、次回会報誌で行います。





選手強化委員の先生方



強化合宿の様子



令和 7 年度第 2 回常任理事会（正副理事会）開催

日時：令和 7 年 6 月 15 日（日）10 時から

場所：リモート会議

出席：正副理事会 14 名/20 名中 ・ 常任理事会 4 名/18 人中

担当者 2 名参加

欠席：正副理事会 6 名 ・ 常任理事会 14 名 内 17 名（議事賛同）

1. 宗家挨拶：摩文仁宗家

2. 会長挨拶：岩田会長

海外指導のため欠席

会長が公務のため、有田副会長から代理で挨拶頂いた。

3. 議長選出 規約に沿って、北原理事長を選出

4. 議事

4-1. 審議事項

（1）（株）クンシ決算報告について

（2）令和 6 年度糸東会表彰について

（3）糸東会規約集発行について

（4）支部関係

（5）各本部各委員会活動状況

① 第 11 回糸東流世界大会について

② 糸東会公式 YouTube 活用について

③ 糸東会 HP 活躍選手について

④ 女性委員会セミナーについて

⑤ 第 65 回糸東会全国大会について

⑥ その他

・ 東北地区協議会でも師範等講習会開催について

（6）その他

・ 株式会社クンシ役員就任について

5. 閉会

以上



リモート会議の様子

 第 65 回空手道糸東会全国選手権大会に向けて各地区予選大会始まる

第 27 回三重県糸東会空手道選手権大会

日 時：令和 7 年 5 月 18 日（日）

場 所：名張市ベルウイング武道交流館



三重県糸東会集合写真